

種類別明細書 (増加資産・全資産用) 記入例

◎初めて申告される方は、令和7年1月1日現在において所有されている全ての資産を記入してください。
 ◎昨年度に申告された方は、令和6年1月2日から令和7年1月1日までに取得した資産 (同期間中に移動又は除却した資産を除く) を記入してください。

令和 7 年度		所有者コード		資産の名称等		取得年月		取得価額		耐用年数		減価償却率		価額		課税標準額		所有者名			
123456789		123456789		(増加資産・全資産用)		種別別明細書		豊中 希		校のうち		校のうち		校のうち		校のうち		校のうち			
資産の種類	資産コード	資産の名称	取得年月	取得価額	耐用年数	減価償却率	価額	課税標準額	所有者名	校のうち	校のうち	校のうち	校のうち	校のうち	校のうち	校のうち	校のうち	校のうち	校のうち	校のうち	
1	0000000001	内装工事	141510	5,000,000	10	0.0															
2	0000000009	コンプレッサー	14185	3,500,000	10	0.0															
2		切断機	14278	850,000	10	0.0															
6	0000000030	エアコン	3516	300,000	6	0.0															
6		パソコン	1564	300,000	2	0.0															
6		事務机	3567	200,000	8	0.0															
6		コピー機	1554	250,000	5	0.0															
小計										77											
小計										77											

注意 「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他のいづれかに○印をつけてください。

【資産の種類】
 1...構築物
 2...機械及び装置
 3...船舶
 4...航空機
 5...車両及び運搬具
 6...工具、器具及び備品

【資産コード】
 新規取得資産については、資産コードを記入する必要はありません。

【資産の名称等】
 資産の名称・規格などを記入してください。

【増加事由】
 1...新品取得
 2...中古品取得
 3...移動による受入れ
 4...その他

【摘要】
 申告の内容に修正がある場合は、その理由を記入してください。また、課税標準の特例がある資産については、その内容を記入してください。

【取得年月】
 資産を取得した年月を記入してください。年号は、下記から対応する番号を記入してください。
 1...明治 2...大正 3...昭和
 4...平成 5...令和

【取得価額】
 資産を取得するために要した費用(引取運賃、保険料、手数料、据付費などの付帯費を含む)を記入してください。
 ※圧縮記帳は地方税法上認められません。

【耐用年数】
 原則として、法人税及び所得税における法定耐用年数を記入してください。(減価償却資産の耐用年数に関する省令別表) 省令改正による耐用年数の変更を申告する場合は、摘要欄に"省令改正"と記入してください。